

児童相談所全国共通ダイヤル

189
いち はや く

児童虐待かもと思ったら
すぐにお電話ください。

11月は児童虐待防止推進月間です。

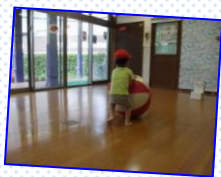
「いちはやく 知らせる勇気 つなぐ声」

みんなの思い出 運動会

9月20日(木)乳児院の運動会を行いました。出場児童は13名と少ない人数でしたが、遊戯室は熱気と子どもたちの「できたよ!」の自信に満ちた笑顔で盛り上がりました。

抱っこボランティア4名の方にも子どもたちと一緒に競技に参加していただきました。“大玉転がし”では、日頃おとなしい子が誰よりも上手に転がしたくさんの拍手をもらい、他の競技にも積極的に参加する姿。“サイコロゲーム”では、振って出た目で指示された動作を行うペア競技で、なぜか手遊びが連続し、サイコロに関係なく手遊びをする子どもが続出。予想外に盛り上がる競技もありました。いつもとは違う子どもたちの姿にたくさんの発見がありました。

競技ではサンドイッチの具材を重ねて運ぶレースがありましたが、昼食には、本物登場とばかりに栄養士さんが子どもたちの前で作ってくれたふわふわサンドイッチをいただきました。



秋の遠足

子どもたちが楽しみにしていた

秋の遠足。今年は雨になり、乳児院から大型車でKNBいりふねこども館へ行ってきました。

入口では慣れない場所に緊張し、なかなか足が前に進みませんでした。たくさん



の絵本や玩具、体験コーナーが見えてくる職員の手を引っぱってかけ足になっていました。アナウンサー体験をしたり、大

画面で映像を見たり、大好きなノンタンの絵本を見つけて何冊も手にとっては広げたり…楽しい時間を過ごすことができました。



収穫と味わいの喜び

実りの秋になり、例年通り、子どもたちと一緒に育てたサツマイモを収穫しました。今年は、天候不順で雨の日が続きましたが、合間の晴天を待って芋掘りをしました。手をかけて育てた成果の表れか、子どもたちの小さな両手に余るほどの大きなサツマイモにみんな大満足でした。

大きなサツマイモは、おやつ時間にマールード風味の芋ようかんに変身しました。初めての味に、ビックリする子やお代わりしたいという子がいて賑やかなおやつ時間になりました。

育てる喜び

収穫の喜び・味わう喜びを少しでも感じてくれたかな?



行事予定

12月

クリスマス会

今年は
どんなプレゼントを
あげようかな?

2月 豆まき

3月 ひなまつり



心からの「寄付ありがとうございました。」

- 7月
- 赤羽 祐美さん (東京都)
 - 泉 守さん (富山県)
 - 品川グループ100周年記念事業 本の寄贈委員会さん (富山県)
 - 内村 良馬さん (東京都)
 - よしだ医院
 - 榎本 千賀さん (東京都)
- 8月
- 稲吉 庸子さん (東京都)
 - 泉 守さん (富山県)
 - 新村 いずみさん (石川県)
 - 秋吉さん (岐阜県)
 - 一般社団法人 日本レコード協会
 - 企画・広報グループさん (東京都)
- 9月
- 矢郷 智子さん (富山県)
 - 北陸銀行 本店営業部 (富山県)
 - タナカ マリコさん (東京都)
 - 高林 尚広さん (富山県)
 - 神田 由香さん (富山県)
 - 小竹 倫世さん (富山県)
 - 中村 章子さん (富山県)
 - 青柳 美歩さん (富山県)
 - 株式会社 KANAYA 代表取締役 松井 勝馬さん

富山県里親講演会
広のよう里親ごときやま 2017

平成29年10月22日、富山県民共生センターサンフォルテにおいて、里親制度の普及啓発を目的に富山県里親講演会「広めよう里親」とやま2017を開催しました。会場には、里親制度に関心のある方や里親さん等80名近い皆さんが参加されました。

ていくという意識を持って、身近な人に社会的養護が必要になったら、どうしたら良いかというのを考えてもらいたいと参加者へ呼びかけ、改正児童福祉法のポイント、英国の施設養護から家庭養護への移行実践の紹介、里親自身のスキル向上のための研修の見直しの必要性等、多岐に渡るお話をされました。

富山県からの里親制度の説明の後、公立大学法人長野大学社会福祉学部社会福祉学科教授上鹿渡 和宏氏による「これから必要とされる里親養育について」と題した講演が行われました。

はじめに、社会が子どもを

参加者からは、「新しい流れを作り、里親制度を活発にしよ」とする様子がわかった、「里親自身が力をつけなければいけない」ということに共感を覚えた」等の感想が寄せられました。



音楽CDとえほんのプレゼントがありました！
子どもたちに

音楽CD 23枚
一般社団法人 日本レコード協会 企画・広報グループさま



絵本 30冊

品川グループ 100周年記念事業 本の寄贈委員会さま

富山県立乳児院病児保育室『おひさま』は体調不良のお子様をお父さんお母さんに代わって、家庭的な雰囲気の中で保育します。

～富山県立乳児院 “病児保育室『おひさま』だより”～

「元気にな～れ!!」

インフルエンザの予防接種が始まる季節です。小さなお子さんは重症化を防ぐためにもワクチン接種をお勧めします。詳しくはかかりつけ医、近くの小児科医にご相談ください。

スタッフ日誌より

現在の病児保育室は感冒、気管支炎、感染性胃腸炎のお子さんの利用が多くなっています。病児室では体調をみながら、お子さんの月齢に合わせての遊びを提供しています。最近では折り紙でキャラクターを作ったり、怪獣の切り絵が人気を集めています。

ご利用の際は、ご連絡ください。076-432-8137
※夜間のため21時～7時30分までは、予約のお電話をご遠慮ください。

●利用時間 7時30分～18時

☆乳児院の理念☆ 児童福祉法及び児童憲章に基づき、安全で安心できる良質な生活の場を提供します。